

9月1日は「防災の日」

令和8年7月28日に発生した熊本地震により被害に遭われた皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復興をお祈りいたします。

また、8月13日に千葉県を襲った記録的豪雨では、市内でも複数のエリアで冠水・浸水が起きるなど、大きな被害が発生しました。

災害はいつ起きるか分かりません。いざという時に安心して避難生活を送れるように、自宅の備蓄やペット避難について考えましょう。

自宅を安心できる場所に

令和8年熊本地震では、地震直後の建物被害だけでなく、断水・停電や通信障害により安否確認が難しくなるなど、ライフラインにも大きな被害が生じました。柏市の場合、市内の住宅耐震化は90パーセント以上まで進んでいるため、震度6強規模の地震が発生した場合でも、建物倒壊による被害は少ないと想定しています。

自宅をより安全・安心な場所にするためには、建物の耐震化や家具の転倒防止対策だけでなく、通電火災を防止する感震ブレーカーの設置、避難生活に必要な物品の備蓄など、事前の備えが欠かせません。さらに、ライフラインの停止などは地震だけでなく大雨などでも起こります。当たり前の生活ができない

くなった時のために、何を備えておけばよいか、もう一度確認をして準備をしましょう。

少し多めに買い置き

いつもの買い物も工夫すれば備蓄に

普段食べている物を少し多めに買い置きし、食べた分を買い足すローリングストックを行って、日常的に非常食をストックしましょう。

ローリングストック

消費分を買い足す 古い物を消費

ライフラインの停止に対する備え	
停電	断水
発生すると ▶携帯電話を充電できない ▶冷蔵庫の中の食材が腐る ▶スーパーやコンビニなどの店が休みになる	断水 ▶飲み水がない ▶お風呂やトイレが使えない ▶服や食器を洗えない
備え ▶調理不要の食品 ▶懐中電灯 ▶カセットコンロ・ガスボンベ（1人1日1本程度） ▶乾電池・モバイルバッテリー	断水 ▶飲み水（1人1日3リットル×最低3日分） ▶携帯トイレ（1人1日5回分×最低3日分） ▶給水タンク・給水袋 ▶消臭袋・消臭スプレー ▶ウエットシート・ドライシャンプー

もっと深掘り

- 断水した時に開設する
応急給水所
（市内19カ所）
- 広報かしわ
令和6年9月号
「災害への備え」

応急給水所

広報かしわ
バックナンバー

通信障害が発生した時は

- フリーWi-Fi「ファイブゼロジャパン」
災害時に開放される公衆無線LAN（フリーWi-Fi）「00000JAPAN」（ファイブゼロジャパン）を利用して、安否確認の手段を確保しましょう。
- 災害用伝言板「web171」
NTTのインターネットサービス「web171」に、連絡を取りたい相手の電話番号を入力すると、伝言を残したり確認したりすることができます。



**8月13日の豪雨で被害に遭われたかたへ
支援情報は市のホームページで**

8月13日の豪雨に伴い、浸水被害に遭われた家屋等について、罹（り）災証明書の発行や消毒、災害ごみの処分など、被災されたかたへの支援や、必要な手続きについてご案内しています。

罹災証明書の発行については、本誌14ページをご確認ください。

支援情報

【問い合わせ】

防災安全課 ☎7167-1115 ・ FAX 7163-2188

ペットと乗り越える 「もしもの備え」

自身や家族の安全を守ることはもちろんのこと、大切なペットを守るための備えも欠かせません。

市では、過去の大規模災害の教訓から、ペットがいることで飼い主が避難をためらうことがないよう、市内全ての指定避難所で、ペットを連れた避難の受け入れ体制を整備しています。また、誰もが安心して避難生活を送れるよう、ペットの滞在場所、所は避難者の生活スペースと分け、屋内別室の専用スペースか屋外としています。

避難所は、動物が苦手な人やアレルギーのある方も過ごす共同生活の場です。飼い主の皆さんは、狂犬病予防注射や感染症予防のワクチン接種はもちろんのこと、日頃からケージに慣れさせるしつけや無駄吠えを抑える訓練、ノミ・ダニ予防などの衛生管理を心がけましょう。

また、ペットを飼っていないかたも、避難所には大切な家族の一員として、ペットも避難してくることを知っておきましょう。災害という非

常時を地域全体で乗り越えるため、ペットを連れた避難者へのご理解・ご協力をお願いします。

災害は、いつ起こるか分かりません。飼い主とペットの命を守り、地域の皆さんと安心して過ごせるよう、ご家庭の災害対策を見直してみませんか。



受け入れが可能なペット

家庭で飼育している、犬や猫、ハムスターや小鳥などの小型の哺乳類と鳥類



ペット避難



ペット避難の備え

迷子対策 マイクロチップ

万が一、災害時にペットとはぐれた場合でも、マイクロチップを装着していれば、飼い主のもとへ戻るための手がかりになります。市では、マイクロチップ装着費用の一部を補助しています。



柏市
マイクロチップ
普及促進事業補助金

ペットの非常用持出袋の準備

避難所等にペット用の支援物資が届くまでには時間がかかることがあります。最低でも5日分は備蓄しておきましょう。

■入れておくもの

ペットフード、水、常備薬、首輪、リード、おやつ、健康記録、ペットシーツやトイレ砂、マナーベルト、ペットの写真



動物愛護フェスティバル

【開催日】 10月4日(日)

■イベント内容など

イベント	時間
①防災に役立つしつけ&マッサージ教室	午後1時～3時
犬・猫の飼い方相談コーナー	②午前10時～正午③午後1時～3時
④バックヤードツアー	午前10時～10時30分・午前11時～11時30分・正午～午後0時30分
⑤動物愛護に関する展示	午前10時～午後3時30分

☑動物愛護ふれあいセンター

☑市内在住のかた、①＝15組(1組2人まで)②＝6組③＝3組④＝各3組(1組4人まで)

☑①～④＝9月25日(金)までに、3ページ下の必要事項と参加人数、同伴する犬猫の種類・年齢(①～③だけ)を書いて、同センターへ☑info-dbt@city.kashiwa.chiba.jpで※応募者多数の場合は抽選

☑①～③＝ペット同伴可

◎その他の展示会場など、詳しくは市のホームページで

もっと
深掘り!



動物愛護ふれあいセンターでは、人と動物が共に居心地よく暮らせるまち 同未来ビジョンを目指し、「柏市人と動物の共生未来ビジョン」を策定中です。策定に当たり、皆さんからいただいたアンケート結果などを市のホームページで公開しています。



市ホームページ

【問い合わせ】

動物愛護ふれあいセンター ☎7190-2828・FAX 7193-1211